

歴史・現状

『Women ここにいる私』

ナショナルジオグラフィック // 編著 湊 麻里 // 訳

日経ナショナルジオグラフィック社 367/U56 (栄所蔵)

「ナショナルジオグラフィック」が設立以来記録してきた写真のコレクションより、女性の「喜び」や「美しさ」、「知性」などを表現した400枚を収録しています。

『フェミニズムはもういない、と彼女は言うけれど ポストフェミニズムと「女らしさ」のゆくえ』

高橋 幸 // 著 晃洋書房 367/Ta33

「男女平等」という言葉が流行しているが、就業機会や社会的な地位に関する意味を表すことが多い。その陰で薄れていく、女性個人としての恋愛や性の場における「女らしさ」について注目した1冊です。

『男性育休の困難 取得を阻む「職場の雰囲気」』

齋藤 早苗 // 著 青弓社 366/Sa25

育休を取得した男性社員の職場で体験したエピソードが、インタビュー形式で書かれています。男性の育休取得が困難とされる背景と改善策に迫ります。

『ソドム バチカン教皇庁最大の秘密』

フレデリック マルテル // 著 吉田 春美 // 訳 河出書房新社

198/Ma53 (栄所蔵)

4年にわたり30か国以上で現地調査を行い、1500人と会見し、バチカンの「性」についての現状を明らかにした研究書です。性の多様化が進みつつある日本においても、目を背けることはできません。

貸し出し中の場合はご予約できます。
また、分館からお取り寄せもできます。
カウンターまでお申し出ください。

男女共同参画 ブックリスト

2020年度 上半期購入分
三条市立図書館



女性と労働



『イマドキ女性管理職の働き方』

麓 幸子 // 著 日経BP 336/F87

雑誌『日経ウーマン』初の子持ちの元女性編集長が、自身の体験談を基にまとめた1冊です。女性管理職お悩み相談室というコーナーを設け、「子供が小さいうちは管理職は無理？」を含む19項目の質問と回答をまとめています。

『働き方改革で伸びる女性つぶれる女性』

東谷 由香 // 著 日経BP日本経済新聞出版本部 159/H55 (下田所蔵)

働き方改革が進む中で企業が求めているのは、「短時間で効率的に結果を出す社員」です。育休や女性管理職の事例にも触れており、女性に限らず男性にも読んでほしい1冊です。

『デンマークの女性が輝いているわけ 幸福先進国の社会づくり』

澤渡夏代ブランド // 著 小島ブンゴード孝子 // 著 大月書店 367/B71

デンマークの生産年齢にある女性たちの就労率は、約8割！男性とともにデンマークの社会経済を支えています。誰もが生活しやすい男女平等の社会と一緒に見ていきましょう！

『女性議員が永田町の壁を砕く！』

女性議員飛躍の会 // 著 成甲書房 314/J76

女性政治家の数が極めて少ない日本において、男性の政治家を中心に物事が決まっていく風習に待った！をかけ、女性の視点で提言を行う女性議員たちの戦いを描いています。

『女性活躍推進法一般事業主行動計画 課題別策定ガイド 中小企業がイキイキ輝く！』

島 麻衣子 // 著 第一法規 336/Sh35

中小企業にも策定が義務付けられた行動計画の策定手順や事例を掲載しており、企業の人事労務担当者は必見です！



家族



『「家族の幸せ」の経済学 データ分析でわかった結婚、出産、子育ての真実』

山口 慎太郎 // 著 光文社 367/Y24

「北欧では7割のお父さんが育休を取得している」を始め、結婚、子育ての事例について、調査や統計を基に、家族が幸せになれる「ヒント」を提示します。

『遊び・会話・家事で今こそ「家族のコミュニケーション力」アップ 「新しい生活様式」で家族がもっと仲よくなるために』

司馬 理英子 // 著 主婦の友社 367/Sh15 (栄所蔵)

新型コロナウイルスとの共存という新しい日常の中で、家族との絆を深めるために何ができるか考えてみませんか？

『すべての夫婦には問題があり、すべての問題には解決策がある』

犬山 紙子 // 著 扶桑社 367/I59

「コミュニケーション」、「家事の分担」、「育児」などシーン別に夫婦関係をよりよくするヒントが合計100個記載されています。

これを機にパートナーと、問題点に向き合ってみませんか？

『赤ちゃんポストの真実』

森本 修代 // 著 小学館 369/Mo55 (栄所蔵)

2007年熊本県の慈恵病院が開設した「赤ちゃんポスト」の目的は、「遺棄され、虐待される赤ちゃんを救う」ことでした。賛否両論ある当問題から見えてきた社会の課題に迫ります。

『母ふたりで“かぞく”はじめました。』

小野 春 // 著 講談社 367/O67

同性パートナーと家族になり、実子と継子の3人を育てた作者のお話です。性別を問わず、「好きな人」と一緒に生活することの大切さを知り、幸せと感動を得ることができる1冊です。